

閉校記念誌

清水が丘



那須烏山市立向田小学校



平成18年度 全児童全職員



校 旗



創立百年の碑

思い出の学び舎



玄関



校舎



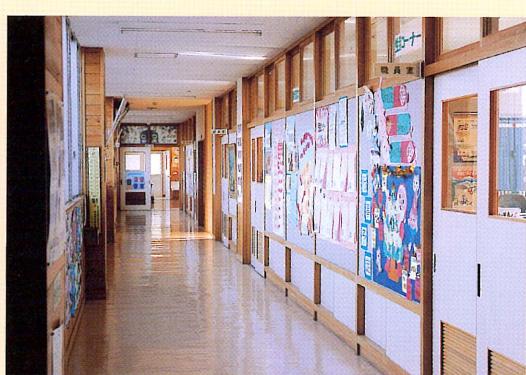
体育館



図書室



ランチルーム



職員室前廊下



多目的ルーム



オープンスペース

平成18年度の活動①



1年生を迎える会



交通安全教室



修学旅行



花壇整美



老人ホーム訪問



スケッチコンクール



運動会 1



運動会 2

平成18年度の活動②



臨海自然教室



全校親子見学旅行



学校音楽祭中央祭出場



高齢者との交流活動



向田っ子フェスタ1



向田っ子フェスタ2



向田っ子フェスタ3



向田っ子フェスタ4

向田小学校校歌

作詞 佐藤千城
作曲 黒木繁利

元気よく

V

てにしみずがおかにさちあれとつどいてまなぶ
にわかさにもえてうたごえはやまなみはるか
にきぼうとゆめをむねにひめつどいてのびる

わこうどきやよてよああーわれらがわれ
わとまなびやよてよああーわれらがわれ

らがむかだしょうがつこう
三二一

向田小学校校歌

作詞 佐藤千城
作曲 黒木繁利

雲なびく峰 今日もまた
はるかに遠く あおぎみて
清水が丘に幸あれと
集いて学ぶ わこうどよ
我等が向田小学校

水清きふち 那珂川の
流れはつきぬ 永遠に
若さにもえて 歌声は
山脈はるかと どろきて

花くれないに 山百合も
香りてつよく 谷あいに
希望と夢を胸に 秘め
集いて伸びる 学舎よ

我等が向田小学校



向田小学校閉校に 寄せて

那須烏山市長

大谷 範雄

那須烏山市立向田小学校閉校にあたりまして
ごあいさつを申し上げます。

明治5年那須郡第55番学区烏山済民学校第一分校として産声を上げて以来、教育指標“思いやりのある子どもも、進んで学ぶ子ども、たくましい子ども”の基、閉校まで135年の歴史に終止符を打ち、新たな学校組織の中で、新制那須烏山市と共に新たな道を歩むことになりました。開校以来あまたの先人達により構築されました歴史と伝統は永久に受け継がれていくこととなりましょう。

幾多の変遷を遂げられ、多くの優秀なる諸先輩そして人材を輩出されてきた当校にありますて、PTA、同窓会員、地域の皆様及び関係各位の気持ちを察するとき、万感胸にせまるものがございます。その伝統を築き上げられた中には、創立120周年記念事業や昭和52年には下野教育美術展最優秀校表彰、平成8年には学校安全優良校、平成15年には下野教育書道展最優秀校表彰を受けるなど素晴らしい郷土教育振興を展開していただきました。併せてPTA活動も活発であり、平成3年にはその功績が認められ県教育委員会より優良PTA表彰を受ける名誉に輝きました。改めまして、諸先輩、関係各位に感謝と敬意を表す次第でございます。

新たな時代を担う子ども達にとりまして、今、正に学校統合再編は子ども達の目線でもって考える時であります。向田小学校の統合再編計画を英断をもって適切にご判断されましたPTA・関係者各位・地元住民の皆様方は、子ども達の未来の幸福を祈念した素晴らしいご英断に改めまして敬意を表します。

那須烏山市の限りなき発展と向田・落合地区のご隆盛を心からご祈願いたしまして閉校にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。



向田小学校閉校に 寄せて

那須烏山市教育長

池澤 進

明治5年創設の向田小学校が135年に及ぶ歴史の幕を閉じようとしています。その歴史は烏山済民学校第1分校として始まり、後の神長・宮原・野上分教室設置など、本市教育の礎もあります。

三川を臨む山紫水明の清水が丘にしっとりと美しく季節感溢れる学舎を築き、向田・落合地区総出の奉仕による校庭拡張整地など地域の思いやりに支えられ、健康優良学校の受賞など賢く・逞しい児童の育成は数々の実績に結実を見ます。卒業された三千余名の活躍は、こうした清水が丘の地と本校の教育が育んだ賜です。

近年の少子高齢化に伴う児童の急減は如何ともし難く、本校も平成10年度より複式学級を編成しています。教育活動を阻害される有事に対し、市は烏山町で立案された統合計画を継承し、本校を烏山小学校へ統合する苦渋の案を提示しました。時代の趨勢とは申せ、愛着深い本校閉校は地域にとって断腸の思いです。しかし、本校の保護者・地域住民は児童の教育環境を最優先し、英断なさいました。市との意見交換の際、その胸襟を開いた、地域一丸となった議論には感銘すら覚え、心より敬意を表す所存です。

やむない閉校には惜別の念は消えませんが、その歴史・伝統は卒業生・地域の方々の心の中に受け継がれ、また、烏山小学校で醸成されることと確信いたします。

結びに、今日までの間、本校を支えて下さった関係者の皆様に深く感謝申し上げ、また、今後の烏山小学校へのご支援をお願いするとともに、さらなる向田・落合地区の発展を祈念申し上げ、寄稿とさせていただきます。



閉校に寄せて

向田連合自治会長
荒井 一雄

東に那珂川、西に荒川と自然に囲まれた、山紫水明の地、清水が丘に向田小学校はあります。明治5年に創設され、135年の歴史をもつこの小学校も平成19年3月31日を以て閉じることになりました。この古き歴史と伝統のある向田小学校を閉じることは地域住民にとって断腸の思いであります。

向田小学校の歴史を辿ってみると、明治5年10月、那須郡第55番学区烏山済民学校第一分校として徳性院に開校され、同7年南向田小学校と改称、大正10年向田尋常小学校と改称され、昭和22年向田村立向田小学校に改称、同29年町村合併により烏山町立向田小学校に改称、平成17年10月烏山町と南那須町が合併し那須烏山市立向田小学校に改称され、現在に至ったのであります。

このように明治、大正、昭和、平成と四代に渡り変遷してきた向田小学校からは多くの卒業生を送り出し、その中には偉業を成した人も多く、また現在も各地で多くの方々が活躍をなされております。

戦後、団塊の世代に誕生し、入学期を迎えた昭和31年は、児童数282名、7学級ありました。しかし、昭和33年新町建設5ヵ年計画により野上小学校と向田小学校の統合が計画され、同48年10月に統合計画が決定、同49年校舎建設、同50年4月開校予定でしたが、PTA、地域住民を中心とした向田小学校存続運動が燎原の火のように広がり、統合は中止となりました。昭和50年の児童数は5学級、72名でした。その後、校庭の拡張や給食室の整備などが実施され、平成3年木造の校舎から現在の校舎に新築されたのであります。

しかし、全国的に少子高齢化が進み、当地区も例外でなく複式学級を余儀なくされ、現在全児童数21名と減少し、統合やむなしとの声が上がり、市当局、及びPTA、自治会等関係各位

の話し合いにより統合の決定がなされました。

私たちは子供たちの歩む道に大きな責務があります。有名なことわざに「孟母三遷の教え」があり、これは非常に深い意味が含まれています。人間の大切な心や性格は決して遺伝によるものではなく、環境の力によって作られるものであると言われております。

どうぞ、向田地区の児童が烏山小学校で学ぶことにより、切磋琢磨され、子供たちの希望と夢に満ちた学舎でありますよう、心から祈念いたしまして閉校に寄せてのごあいさつといたします。



閉校に寄せて

落合自治会長
高野 好永

『雲なびく峰今日もまた 清水が丘に幸あれと
我等が向田小学校』ここに閉じることになりました。

我等が向田小学校開校以来135年、校名も幾多の改称を経て、昭和22年向田小学校となり現在に至っております。その間多くの卒業生を送り出し、各方面でそれぞれ活躍されていることは周知の通りでございます。それと併せて児童教育の、また地域住民の各種活動の核として今日に至っております。創立120周年記念事業をはじめ、数々の表彰、女子ソフトボール町大会3連覇等、スポーツに学業に優秀な成績で推移しております。これも歴代校長先生をはじめ、教職員、地域住民の皆様の、そして児童たちの精進の賜と感謝を申し上げます。

顧みますれば、太平洋戦争の末期から終戦の昭和20年、多くの疎開生を迎え、全校生350人と本校生最多の年に私は入学しました。校庭の周りには防空壕が造られ、私もその中に避難したことがあります。そして終戦。食糧事情が最悪の中、給食が始まり粉ミルクの牛乳、児童持参の野菜をお母さんたちが当番で調理してくれ

た昼食、本当に楽しみでした。運動会も霜で真っ白な校庭を素足でのかけっこ、本当に寒かったことが思い出されます。

やがて日本は高度成長期に入り、本校も最良の環境での教育、地域のコミュニケーションの場として、平成3年には新校舎の落成、盤石に推移をしてまいりました。しかし、急速に少子化時代による児童数の激減、烏山小学校への統合、平成19年3月31日を以て閉校を迎えることとなりました。

誠に無念、万感の極みでございますけれども、長い歴史と伝統の中、本校で培った、そして学んだ数々の教訓等は統合されても充分に發揮されることと信じております。

最後に閉校に当たり、関係各位、地域の皆様方のご尽力に感謝し、閉校に寄せてのごあいさつといたします。

未来に向かって



向田小学校長
村上 和男

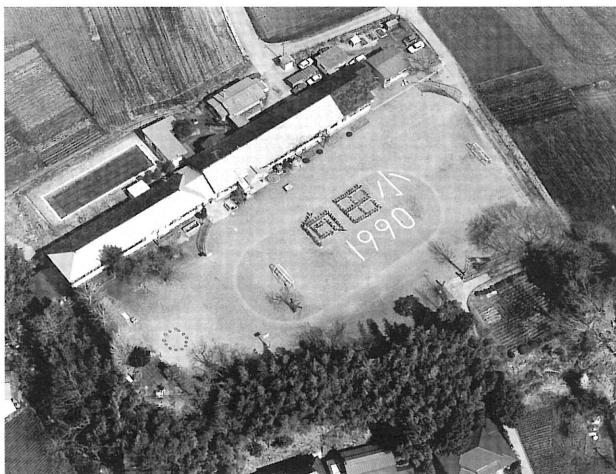
開校以来135年、向田小学校はこれまで多くの人材を世に送り出し、地域文化の拠点として大きな役割を果たしてきました。しかし、時の流れ、少子化により統合を余儀なくされ、平成18年度をもって閉校することになりました。

私は、この4年間向田小学校にお世話になりました。赴任当初、感動したことが子どもたちの話を聞く立派な態度でした。しっかりと話をしている人の方を見て、素直に聞いている姿に驚かされたものです。また校歌を大きな声でしっかりと歌う姿、上級生が下級生の面倒をよくみている姿、授業中も全員が集中して学習している姿、先輩から後輩へと受け継がれてきた本校の伝統であろうと思います。

向田小学校では、運動会や高齢者との交流活動に代表されるように、地域・保護者・学校が一体となった活動が展開されてきました。子どもたちが伸びやかに成長している陰には地域の皆様の学校への熱い思いが感じられます。

地域の皆様にとって向田小学校の閉校は大変残念でありさびしいことでしょう。しかし、綿々と築き上げてきたいままでの伝統や実績は永遠に消えることはありません。必ずや烏山小学校においても生かされ、伸び伸びと成長することを信じています。

最後に、今日まで向田小学校の発展にご尽力をいただきました、地域の方々、PTAの皆様、多くの関係者の皆様に心から感謝申し上げると同時に、向田・落合地区のさらなるご発展をお祈りし、ごあいさつといたします。





閉校に思うこと

向田小学校P T A会長
大鐘 幸男

「創立135年の歴史の幕」我が向田小学校は本年度で閉校となります。

これまで数多くの卒業生を出し、多方面にわたり活躍されている方々には大変残念なお知らせです。この背景には全国的な少子化の問題があり、向田小学校もこの波に打ち勝てませんでした。

ここ数年児童たちは完全複式学級を余儀なくされ、全校児童への負担、競争意識の薄れの中でも子供たちは元気に成長しております。特に音楽発表では2年連続県学校音楽祭に出場し、先生、保護者、地域に勇気を与えてくれました。閉校式にも素晴らしい演奏をしてくれるでしょう。

また、地域の方々も連合大運動会、奉仕作業、防犯パトロール等を快く引き受けて協力してくれることに感謝申し上げます。

4月からは烏山小学校に行くことになりますが、向田っ子の精神は保護者も含めて少人数ながら大規模校に必ず芽を出すと信じております。これからも温かく見守りたいと思います。

最後に閉校に当たり各関係者に感謝すると共に、記念誌発行を担当された先生方に厚く御礼申し上げます。

「雲なびく峰 今日もまた・・・」校歌は一生忘れません。

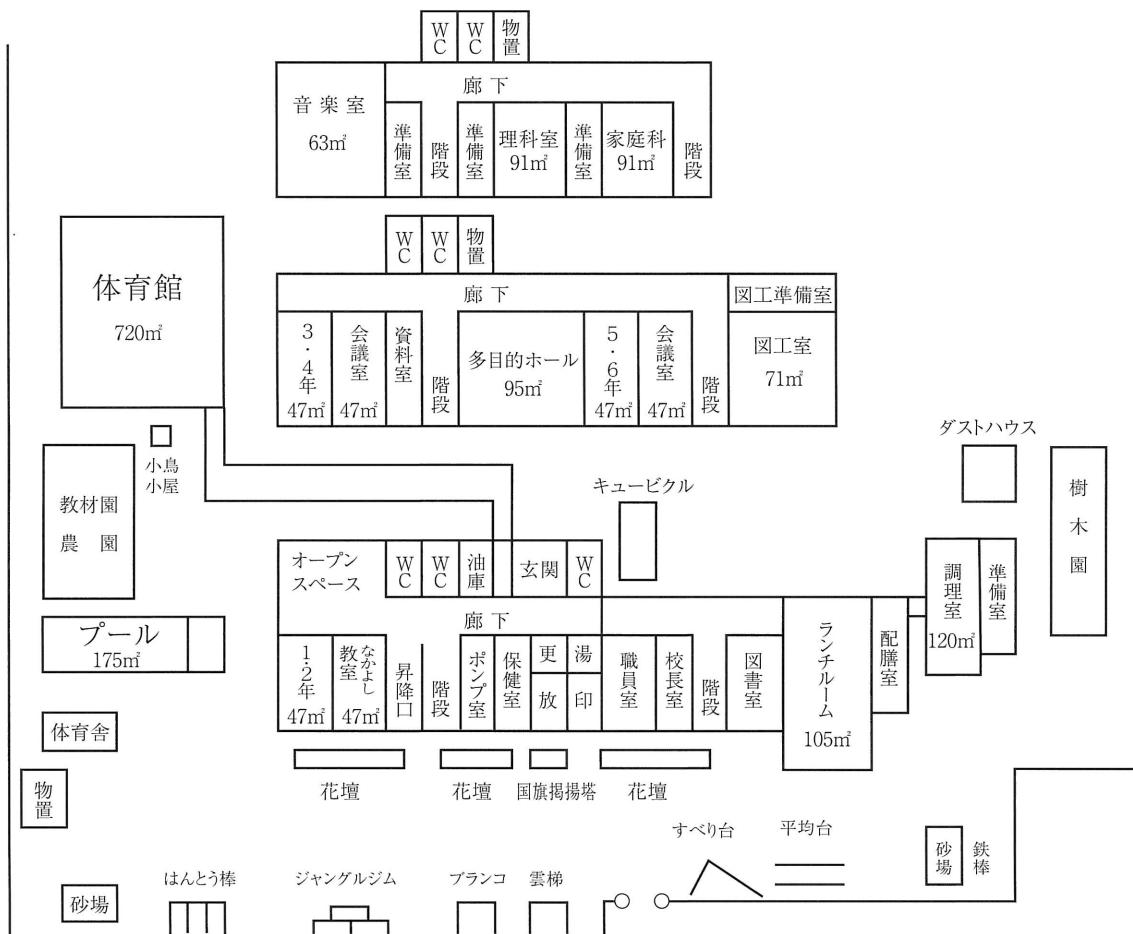
向田小学校、ありがとう。



沿革の概要

明治	5. 10	那須郡第55番学区烏山済民学校第1分校として開校
	15.	初等科併置第19番学区向田小学校と改称
	20. 4	南向田尋常小学校と改称、神長分教室設置
	22. 8	宮原分教室設置
	25.	神長分教室神長小学校として独立
	32. 3	野上分教室設置
	37. 5	野上分教室野上小学校として独立
大正	10. 9	向田尋常小学校と校名変更
昭和	16. 4	向田村立向田国民学校と改称
	29. 3	烏山町立向田小学校と改称
	30. 10	子供銀行大蔵大臣より表彰
	42. 4	南那須教研県教育会より算数研究学校指定
	46. 1	健康優良学校特選に入選
	47. 12	創立百周年記念式典挙行
	48. 2	健康優良学校県一位
	48. 12	健康優良学校特選に入選
	50. 8	プール完成
	51. 5	県教委より学校経営優良校として受賞
	51. 10	よい歯のコンクール学校賞を受賞
	59. 4	県社福協よりボランティア普及事業協力校指定
	61. 1	特別教室落成
平成	2. 7	校舎改築工事着工
	3. 1	プール機械取替工事着工
	3. 3	校舎竣工 移転完了
	3. 4	南那須教育センター研究協力校（生活科）の委嘱
	3. 6	県教委より優良PTAとして表彰
	3. 10	バックネット、砂場、遊具施設等新設
	4. 2	体育館竣工
	4. 3	向田小学校落成式、創立120周年記念祝賀会実施
	5. 4	いきいき地域活動推進校指定
	5. 11	体育館前観察園造成
	8. 4	いきいきマイスクールインとちぎ推進校指定
	8. 8	学校安全優良校表彰
	10. 4	2・3学年複式学級開始
	11. 4	高齢者福祉教育地域交流推進校指定
	12. 4	3・4学年、5・6学年複式学級開始
	14. 4	完全複式学級開始（1・2学年、3・4学年、5・6学年）
	15. 4	向田小学校緑の少年団設置
	15. 10	下野教育書道展最優秀校表彰
	17. 10	那須烏山市立向田小学校と改称
	19. 3	閉校式

校舎配置図



切り絵製作 櫻井 稔氏



MUKADA ELEMENTARY SCHOOL